

授業科目 精神医学Ⅰ			科目コード番号	
【担当教員名】 櫻井浩治	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30
【概要】				
<p>小児より老人に至るまでの精神障害について、その症状の理解と診断分類の方法について詳述し、更にそれらの医学的な治療方法や患者の処遇等の問題点について解説する。</p>				
【使用図書】				
教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	心身医学用語辞典	日本心身医学会用語委員会編	医学書院	1999年 本体2,200円
参考書	図説臨床精神医学講座全7巻	島菌安雄・他編	メジカルビュー社	1988年
その他配布資料	プリント			
【評価方法】				
<p>期末テストによる。</p>				
【履修上の留意点】				
<p>プリントを中心に講義を行う。 私語で周囲の邪魔をしないこと。</p>				

【本科目の一般教育目標：GIO (General Instructional Objective)】

精神の異常の多面性と発祥因の複雑さを知ることで、精神障害の正しい理解と精神障害者への偏見を無くすことを図り、もって専門職としての活動に役立たせる。

【行動目標：SBO (Specific Behavioral Objectives)】

1. 精神の働きへの理解を深める。
2. 精神異常の状態像を正確に把握できる。
3. 精神障害の治療について理解する。
4. 精神障害者の対応の仕方を身に付ける。
5. 精神障害者の人権のあり方と処遇について知る。

回数	授業内容	SBO 番号	担当教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
1	I 総論 1 精神とは何か 精神を構成するもの 2 精神の異常とは 心理テストと脳波	1. 2. 3. 4. 5.	櫻井	講義	1～14回 理学・精神医学 作業・精神医学Ⅰ 言語・精神医学 言語・児童精神医学 社会・精神医学
2	3 精神の異常はどのように現れるか 知的作業の異常				
3	情動の異常 意志の異常 行動の異常 意識の異常 感覚の異常 人格の異常				15～28回 作業・精神医学Ⅱ 社会・精神医学
4	4 精神の異常の原因と症状の把握の仕方				
	II—各論A				
5	1 乳幼児期に見られる精神障害				
↓	乳幼児期の心身の発達異常		永井・櫻井		
6	乳幼児期に見られる精神関連障害				
7	2 児童期の精神障害		櫻井		
↓					
8	3 思春期の精神障害				
9	4 思春期以降の精神障害				
10	5 老年期の精神障害				
	—各論B				
11	1 脳に直接基礎づけられた精神障害			講義・ビデオ	
↓	情動の障害				
14	体験の障害 知能の障害 認知の障害 意識の障害				
15	2 身体に基礎づけられる精神障害				
↓	薬物・中毒性精神障害				
17	代謝性・内分泌性精神障害 膠原病性精神障害				
18	3 心理的誘因による精神障害				
↓	神経症—とらわれの障害				
20	心因反応性精神障害 心因反応性身体障害				
21	4 特殊な状況下における精神障害				
↓	産後の精神障害				

23	手術後精神障害 人工透析時の精神障害 移植時の精神障害 ターミナル期の精神障害				
24	5 心身症と近縁精神障害 摂食障害				
25	III 精神療法とは				
↓	精神分析の成り立ち				
27	精神療法のいろいろ				
28	IV 精神障害の処遇				

その他